2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名	株式会社robot home	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	1435	URL	https://corp.robothome.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役CEO	（氏名）	古木　大咲
問合せ先責任者	（役職名） 取締役執行役員CFO	（氏名）	安井　慎二　　(TEL) 03-6447-0651
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	17,635	61.4	994	221.4	867	135.1	751	129.4
2025年12月期第３四半期	10,926	37.3	309	△56.2	368	△46.5	327	△50.5

(注) 包括利益　2026年12月期第３四半期　769百万円(　111.5%)　2025年12月期第３四半期　363百万円(　△42.3%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	8.44	―
2025年12月期第３四半期	3.65	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	20,364	11,557	56.7
2025年12月期	15,925	11,167	70.1

(参考) 自己資本　2026年12月期第３四半期　11,548百万円　　2025年12月期　11,163百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	1.00	―	1.00	2.00
2026年12月期	―	1.00	―		
2026年12月期(予想)				1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	45.4	2,400	35.9	2,200	23.1	2,000	0.5	22.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	91,127,000株	2025年12月期	91,127,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	2,270,000株	2025年12月期	1,242,900株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	89,112,941株	2025年12月期３Ｑ	89,884,167株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の物価高対策等の経済対策や雇用・所得環境の改善等に支えられて緩やかな回復基調が見込まれています。しかしながら中東情勢の緊迫化等の地政学的リスク・国内外の金融情勢・海外の政策動向により、景気の先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況の下、当社グループは、AI・IoT等の先端技術を活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進、及びそれら技術を活用した、土地から選べるアパート経営「robot home」を継続的にアップデート。不動産オーナーに向けた新築・中古物件の供給から、賃貸管理の受託、売却・再投資を経て、プラットフォーム内の流通が更に拡大するという好循環成長サイクルを生み出し、安定的にストック収益を拡大してまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間における業績は、売上高176億35百万円（前年同期比61.4％増）、営業利益９億94百万円（前年同期比221.4％増）、経常利益８億67百万円（前年同期比135.1％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益７億51百万円（前年同期比129.4％増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①AI・IoT事業

AI・IoT事業におきましては、土地から選べるアパート経営「robot home」の継続的な開発・運用、及びサービスを提供。入居者、オーナー、メンテナンス会社、賃貸仲介会社、賃貸管理会社の全てのプレーヤーをプラットフォーム上で繋ぎ、賃貸経営の自動化を目指してまいります。さらに、これまで蓄積された「リアル×テクノロジー」の知見をDX領域へと展開し、不動産業界のみならず、他業界に対する「DX総合支援サービス」を提供しております。

この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は７億９百万円（前年同期比40.1％増）、営業利益は３億45百万円（前年同期比64.9％増）となりました。

②robot home事業

robot home事業におきましては、AI・IoT事業で構築した土地から選べるアパート経営「robot home」を活用し、不動産オーナーに向けた新築・中古物件の供給（フロー領域）から、賃貸管理の受託（ストック領域）、売却・再投資（フロー領域）を経て、プラットフォーム内の流通が更に拡大するという好循環成長サイクルの構築に努めてまいりました。

ストック領域におきましては、AI・IoTなどのコアテクノロジーを活用した賃貸管理RPAシステム「robot home for PM」の活用により、業務効率化されたPM業務を実施し、安定したストック収益を拡大してまいりました。また、メンテナンス領域への事業領域拡大、及び自社保証のシェア拡大等による持続的な収益基盤の拡大に注力いたしました。

フロー領域におきましては、購入サポートのみならず、資産形成サポート、売却サポートの更なる充実により、アプリ内での取引を活性化。プラットフォーム内の流通を促進することで、今後の収益基盤の更なる安定化に向けた取り組みに注力いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は169億57百万円（前年同期比62.4％増）、営業利益は23億25百万円（前年同期比57.9％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて44億38百万円増加し、203億64百万円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が13億65百万円、販売用不動産が47億13百万円、仕掛販売用不動産が10億24百万円増加した一方で、現金及び預金が31億30百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて40億48百万円増加し、88億６百万円となりました。これは主に、短期借入金が２億41百万円、一年以内返済長期借入金が25億３百万円、長期借入金が８億93百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて３億90百万円増加し、115億57百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益７億51百万円を計上した一方で、剰余金の配当178百万円、自己株式の取得１億99百万円を実施したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年２月12日に発表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,505,020	4,374,889
売掛金及び契約資産	2,140,109	3,505,173
商品及び製品	15,086	14,875
販売用不動産	1,507,976	6,221,006
仕掛販売用不動産	139,346	1,164,246
貯蔵品	4,934	9,086
その他	327,632	461,004
貸倒引当金	△120,245	△114,394
流動資産合計	11,519,860	15,635,887
固定資産		
有形固定資産	2,267,434	2,441,717
無形固定資産		
のれん	155,220	145,518
顧客関連資産	59,123	55,092
その他	143,792	121,735
無形固定資産合計	358,135	322,347
投資その他の資産		
投資有価証券	1,027,903	1,094,588
繰延税金資産	539,277	533,327
その他	212,643	336,267
投資その他の資産合計	1,779,823	1,964,183
固定資産合計	4,405,393	4,728,247
資産合計	15,925,254	20,364,135

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,228,900	1,460,963
短期借入金	341,600	582,700
1年内返済予定の長期借入金	455,652	2,959,516
未払法人税等	101,805	42,644
預り金	1,374,981	1,475,425
賞与引当金	―	90,899
その他	583,685	616,544
流動負債合計	4,086,624	7,228,692
固定負債		
長期借入金	525,309	1,418,428
資産除去債務	108,921	109,514
繰延税金負債	17,902	16,528
その他	19,461	33,474
固定負債合計	671,594	1,577,945
負債合計	4,758,219	8,806,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	7,460,469	7,460,469
利益剰余金	3,938,065	4,511,029
自己株式	△300,001	△499,994
株主資本合計	11,108,533	11,481,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,287	61,763
為替換算調整勘定	4,763	5,023
その他の包括利益累計額合計	55,050	66,786
非支配株主持分	3,450	9,206
純資産合計	11,167,035	11,557,497
負債純資産合計	15,925,254	20,364,135

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	10,926,909	17,635,941
売上原価	7,841,245	13,185,748
売上総利益	3,085,663	4,450,192
販売費及び一般管理費	2,776,321	3,455,978
営業利益	309,342	994,214
営業外収益		
受取利息	6,932	10,834
受取配当金	7,683	11,733
投資事業組合運用益	139,080	―
その他	1,561	1,122
営業外収益合計	155,258	23,690
営業外費用		
支払利息	60,048	87,695
支払保証料	1,884	1,466
投資事業組合運用損	―	2,971
支払手数料	32,720	56,917
その他	968	1,398
営業外費用合計	95,622	150,448
経常利益	368,978	867,455
特別利益		
固定資産売却益	―	122
特別利益合計	―	122
特別損失		
固定資産除却損	60	0
投資有価証券売却損	―	160
投資有価証券評価損	18,643	49,999
事業譲渡損	15,271	―
特別損失合計	33,974	50,160
税金等調整前四半期純利益	335,003	817,418
法人税等	7,098	59,958
四半期純利益	327,905	757,460
非支配株主に帰属する四半期純利益	275	5,755
親会社株主に帰属する四半期純利益	327,629	751,704

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	327,905	757,460
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,556	11,476
為替換算調整勘定	△2,775	259
その他の包括利益合計	35,781	11,735
四半期包括利益	363,686	769,196
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	363,410	763,440
非支配株主に係る四半期包括利益	275	5,755

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	AI・IoT事業	robot home事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	487,236	10,439,672	10,926,909	―	10,926,909	―	10,926,909
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,374	―	19,374	―	19,374	△19,374	―
計	506,610	10,439,672	10,946,283	―	10,946,283	△19,374	10,926,909
セグメント利益又は損失（△）	209,331	1,472,339	1,681,671	△1,738	1,679,932	△1,370,590	309,342

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	AI・IoT事業	robot home事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	678,257	16,957,683	17,635,941	―	17,635,941	―	17,635,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,500	―	31,500	―	31,500	△31,500	―
計	709,757	16,957,683	17,667,441	―	17,667,441	△31,500	17,635,941
セグメント利益又は損失（△）	345,093	2,325,536	2,670,630	△1,406	2,669,224	△1,675,010	994,214

(注) １．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
２．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)	当第３四半期連結累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)
減価償却費	129,404千円	121,619千円
のれんの償却額	9,701千円	9,701千円